

## 日本天文学会 1985年秋季年会記事

1985年秋季年会は10月7日(月)～9日(水)、名古屋大学経済学部第3、第4講義室で開催された。

A会場では107、B会場でも107の講演があり、出席者数は約330名であった。なお次の方々に座長をお願いした。

	A会場	B会場
7日 午前	早川幸男 森本雅樹	辻 隆 小暮智一
午後	石黒正人 田中春夫	加藤正二 田中靖郎
8日 午前	古在由秀 柿沼隆清	杉本大一郎 青木信仰
午後	平山淳 川口市郎	田原博人 小平桂一
9日 午前	奥田治之 舞原俊憲	海野和三郎 石田蕙一
午後	河鱈公昭 中野武宣	松本敏雄 宮本昌典

会期中、7日昼には内地留学奨学金選考委員会、8日夜に懇親会、9日昼に理事会が開催された。

また懇親会は市内浩養園で開催され、約200名の参加があり盛会であった。

## 学会だより

### 天文月報1910年ハレー彗星回帰特集 残部少なくなりました。

月報10月号でお知らせしましたが、明治41～45年のハレー彗星記事のみを抜粋複製した、特集号を頒布しております。

内容はハレー彗星の歴史、解説、彗星の経路図、大連における日本観測遠征隊の記事、外国の観測状況など多彩です。

特に平山清次氏による「ハリー彗星資料」は近世日本におけるはじめての本格的な研究資料と言えるでしょう。

1000部印刷のところ、10月末現在約200部しか残っておりません。

頒価500円、送料220円です。60円切手12枚を同封のうえ、天文学会(ハレー特集係)へお申込み下さい。

<呈内容見本>

# 天文月報

——全37冊・明治41年～昭和19年——

日本天文学会編<復刻版> 限定300部

A4判(1～10巻)B5判(11～37巻)クロス装・上製函入

ハレー彗星の接近など天文学への関心が高まるなかで、歴史ある本誌は、日本天文学の比類ない証人として貴重な資料を満載する。お求め易い分割払方法もあります。

第1回配本 1～10巻(明41～大6年)発売中	揃85000円
第2回配本 11～20巻(60年9月刊行)	揃95000円
第3回配本 21～30巻(61年4月刊行)	揃95000円
第4回配本 31～37巻(61年9月刊行)	揃63000円

## 飯島忠夫著作集<全4冊・復刻版>

1 補訂支那古代史論	A5・810頁 9800円
2 支那暦法起原考	A5・624頁 7500円
3 支那古代史と天文学	A5・334頁 4800円
4 天文暦法と陰陽五行説	A5・354頁 5500円

# 雨量報告

——全7冊・明治34年～昭和20年——

中央气象台編<復刻版> 限定300部

A4判 クロス装・上製函入<6月より毎月1冊刊行>

水利用・土木開発・防災などに貴重なデータ!各地の観候所、観測所など、旧満州・樺太・朝鮮・台湾・南洋を含む数千ヵ所における降水観測の成績を編纂する。各府県別に観測所名、海拔、位置、河川流域を示し、各年各月の総雨量、各年の最多日量、雨天日数などの平均値を掲げ、年度によっては雨量図(色刷)を附している。

1 (明治34年～明治43年)	19000円
2 (明治44年～大正9年)	19000円
3 (大正10年～大正14年)	17000円
4 (大正15年～昭和5年)	17000円
5 (昭和6年～昭和10年)	14000円
6 (昭和11年～昭和15年)	14000円
7 (昭和16年～昭和20年)	14000円

113 東京都文京区本郷6-16-2  
電話03(815)1072/振替東京4-39120

## 第一書房